


収	受
令和	-3.6.28
環境第	470-28
環境第	号
	吹田市

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月15日

吹田市長 様

提出者

住所 箕面市箕面4丁目8番66号

氏名 大和ハウス工業株式会社 北摂支社  
支社長 田村 英雄

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-720-2555

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	吹田市管轄内事業場
事業場の所在地	吹田市管轄区域内
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項 <b>別紙1, 2のとおり</b>	
①事業の種類	
②事業の規模	
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙 1, 2 のとおり

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙 1, 2 のとおり

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

別紙 1, 2 のとおり

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## 別紙1, 2のとおり

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

## 別紙1, 2のとおり

①現状	【前年度（      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

別紙1, 2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙1, 2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	

②計画	<b>【目標】</b>	<b>別紙1, 2のとおり</b>	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状：前年度（令和2年度）実績量

計画：今年度（令和3年度）計画量

単位：トン/年

産業廃棄物の種類 コード		排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+③)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の④)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑥+⑦)		全処理委託量 (前年度実績値の⑧)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑨)		再生利用者への処理委託量 (前年度実績値の⑩)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
100	燃え殻																				
200	汚泥	300.000	270.000									300.000	270.000	280.000	270.000	300.000	270.000	0.000	0.000	0.000	0.000
300	廃油																				
400	廃酸																				
500	廃アルカリ																				
600	廃プラスチック	97.240	90.573									97.240	90.573	0.350	3.237	97.240	90.573	0.000	0.341	0.000	0.000
700	紙くず	2.290	2.192									2.290	2.192	0.000	0.806	2.290	2.192	0.000	0.000	0.000	0.000
800	木くず	227.750	206.578									227.750	206.578	159.500	116.358	227.750	206.578	0.000	0.000	0.000	0.000
900	繊維くず	0.900	0.810									0.900	0.810	0.000	0.000	0.900	0.810	0.000	0.000	0.000	0.000
1000	動植物性残渣																				
1100	ゴムくず																				
1200	金属くず	3.300	3.215									3.300	3.215	0.000	0.270	3.300	3.215	0.000	0.000	0.000	0.000
1300	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	164.300	151.128									164.300	151.128	0.000	3.258	149.700	137.988	0.000	0.000	0.000	0.000
1400	鉱さい																				
1500	がれき類	3649.760	3288.590									3649.760	3288.590	953.044	947.259	3649.760	3288.590	0.000	0.000	0.000	0.000
1600	動物の糞尿																				
1700	動物の死体																				
1800	ばいじん																				
2020	建設系混合廃棄物	46.000	41.400									46.000	41.400	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2440	石綿含有産業廃棄物	3.200	0.000									3.200	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000				
合計		4494.740	4054.486									4494.740	4054.486	1392.894	1341.188	4430.940	3997.066	0.000	0.341		

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合限り、空欄へ産業廃棄物のコード及び具体的な名称を記入してください。  
※数量に関しては、小数点以下3桁表示として記入してください。

別紙2（廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書）

1 当該事業場において行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	工事完成高 19,529百万
③従業員数	全従業員226名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解体工事</li> <li>がれき類（コンクリート塊、アスコン塊）、木くず→再生処理業者に委託して、再生砕石、チップ（合材用、燃料用）として再資源化</li> <li>・新築工事（住宅系当社商品）</li> <li>現場にて建設産廃を19品目に分別し当社奈良工場に一括して集め品目別に再生処理業者に委託し再資源化</li> <li>・新築工事（一般建築）</li> <li>現場にて建設産廃を分別しリサイクル可能な品目については再生処理業者に委託して再資源化</li> </ul>

2 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項（管理体制図等、別紙を参照）

別表2-1、2-2を参照

3 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	<p>（これまでに実施した取組）</p> <p>新築工事（住宅系当社商品）</p> <p>・梱包材の簡素化 ・ユニット化搬入 ・資材の再利用</p>
②計画	<p>（今後実施する予定の取組）</p> <p>現状の取組みを維持、推進していく。</p>

4 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊、ガラス陶磁器くず）、廃プラスチック類、塩ビ、木くず、金属くず、石膏ボード、ALC、混合可燃物（紙くず、繊維くず）は分別すると共に石綿含有産業廃棄物についても他の廃棄物に混入しないように確実に分別、保管を実施する。</p>
②計画	<p>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>現状の取組みを維持、推進していく。</p>



## 5 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 特になし
②計画	(今後実施する予定の取組) 特になし

## 6 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 特になし
②計画	(今後実施する予定の取組) 特になし

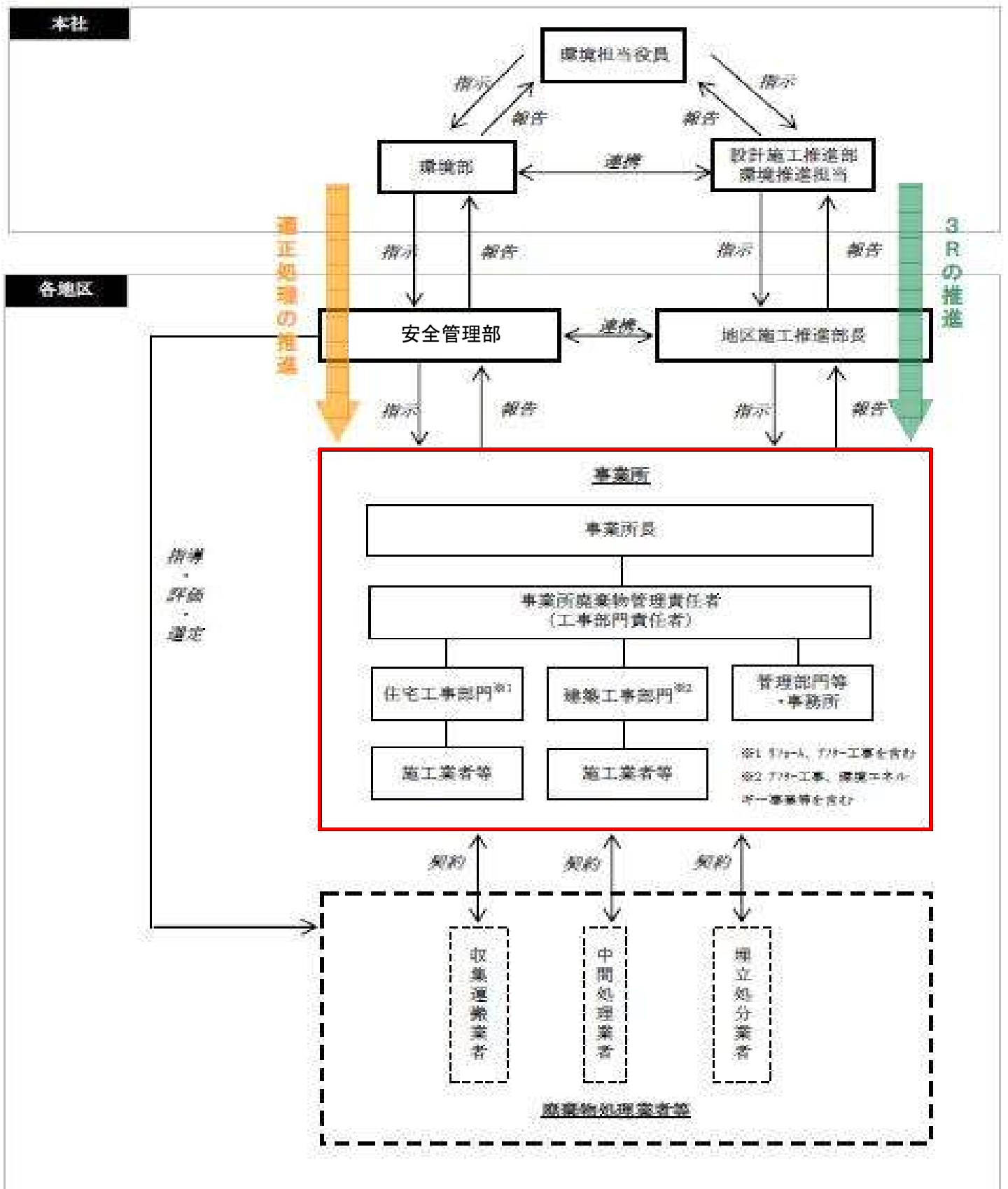
## 7 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 特になし
②計画	(今後実施する予定の取組) 特になし

## 8 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	(これまでに実施した取組) 再資源化率の高い事業者を選定している。
②計画	(今後実施する予定の取組) 現状の取組みを維持、推進していく。 優良認定業者から選定する。 再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。

# 廃棄物管理組織図



## 廃棄物処理に関する管理体制

区分	部門	主な職務
事業所	事業所長	<b>【適正処理の推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遵法性の確認</li> <li>・ 事業所廃棄物管理責任者の任命</li> <li>・ 委託基本契約書の締結</li> </ul>
	事業所廃棄物管理責任者 (工事部門責任者)	<b>【適正処理の推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物処理業者等の現地審査</li> <li>・ 事業所廃棄物処理系統図の作成</li> <li>・ 委託基本契約書の作成</li> <li>・ 現場指導(分別、保管管理等)</li> <li>・ 事業所廃棄物管理状況の確認</li> <li>・ 行政対応(報告書類の作成等)</li> </ul> <b>【3Rの推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改善施策の実施</li> </ul>
	住宅工事部門・建築工事部門	<b>【適正処理の推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マニフェスト運用管理</li> <li>・ eiシステム運用管理</li> <li>・ 現場指導(分別、保管管理等)</li> </ul> <b>【3Rの推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改善施策の実施</li> </ul>